

JET プログラム事前研修及び歓送レセプション

(2015年7月24日)

今年度、当地よりJETプログラム新規参加者として64名が日本に出発致しました(外国語指導助手(ALT)61名、国際交流員(CIR)2名、スポーツ国際交流員(SEA)1名)。

7月24日に、総領事公邸において、JETプログラム参加者出発前オリエンテーションを開催し、当地J-Leapの日本語教師2名による実践的な日本語の講義のほか、ピュージェットサウンド大学のMikiko Ludden教授より、日本の学校でネイティブスピーカーが教える意義、日本の社会規範に従う重要性などが述べられました。



オリエンテーションに引き続いて開催した歓送レセプションでは、大村総領事から、各人が日米間の架け橋として、各赴任地で活躍することを期待する旨述べられました。レセプションにはJET新規参加者の他、当地日系団体、姉妹都市関係者、PNWJETAA (JET同窓会) の出席を得て、JET参加者に様々なアドバイスがなされました。

